

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族と利用者との交流する機会が少ない	利用者のご家族との交流する機会を出来るだけ確保しお互いの関係が希薄にならないようにしていく	春、秋のジャガイモ、玉葱の収穫作業をご家族に依頼し、家族、利用者、職員との共同作業として行ってみる。各利用者の誕生会には、その家族へも参加の案内をし、利用者、職員と一緒に祝いしていただく。又例年行っている敬老会についても、ご家族との合同行事として継続	12ヶ月
2	23	個別ケアの不足により利用者のニーズが十分に引き出せていない	個別ケアへの取り組みを確実にいき、個々のニーズに適したケアを行っていく	日々の午後の時間帯に一人の職員については予め個別ケア業務としての時間を設け、ケア終了後は行ったケアの内容、利用者のニーズ、思い等記録に残し、それを職員全体で把握し、思いに沿ったケアにつなげていく	12ヶ月
3	35	地震、風雨に対する災害対策についての取り組みが希薄である	左記時についての的確な対応を全職員が周知し、いざという時に即実践できるように備えておく	左記についての的確な手順、方法等について地元の消防団、消防署からの指導をしていただく。又マニュアル等もそれにより見直し、それに沿って実際に避難訓練を行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。